

「CoBrain」セキュリティに関する補足規約

株式会社エクスマーション

2025年1月15日版

本規約は、株式会社エクスマーション（以下「当社」といいます。）が提供する本サービスのセキュリティに関して、「CoBrain」利用規約を補足する規約（以下「本補足規約」といいます。）です。利用者は、本サービスを利用する際に「CoBrain」利用規約とあわせて本補足規約に従う必要があります。

「CoBrain」利用規約の内容と本補足規約の内容との間に相違がある場合は、本補足規約の内容が優先するものとします。また、本規約で用いる用語は、本補足規約で別途定めるものを除き、「CoBrain」利用規約と同一の意味を有するものとします。

1. 本補足規約の目的

本補足規約は、「CoBrain」利用規約第10条（提供サービス）について、利用者のアカウント情報と対象データ等に係る取り扱いおよびセキュリティについて定めるものです。

2. アカウント情報、対象データ及びログの取扱い

当社は以下のとおりアカウント情報、対象データ及びログを取扱います。いずれの場合も削除されたアカウント情報、対象データ及びログは復旧することができません。

1) アカウント情報	
契約が終了した場合	現在の契約期間終了後、10 営業日以内に削除を完了します。
トライアルの期間が満了した場合	トライアル期間満了後、10 営業日以内に削除を完了します。
利用者からの削除依頼があった場合	削除依頼後、5 営業日以内に削除を完了します。
本サービス提供が終了した場合	本サービス提供終了後、10 営業日以内に削除を完了します。
2) 対象データ、3) ログ	
契約が終了した場合	削除しません。
トライアルの期間が満了した場合	削除しません。
利用者からの削除依頼があった場合	削除しません。
本サービス提供が終了した場合	削除しません。

3. セキュリティ体制

当社は、不可抗力による損失、破損、改変、不正アクセスもしくは漏えい、または不法行為による破壊からアカウント情報や対象データを保護するために、適切な技術的および組織的対策、内部管理、および情報セキュリティ体制を維持します。

セキュリティ体制	
1) 発見・報告	事実を確認した場合は、ISMS 推進委員会に報告し、速やかにセキュリティインシデント対応のための体制をとります。
2) 初動対応	対策本部を設置し当面の対応方針を決定します。情報漏えいによる被害の拡大、二次被害の防止のために必要な応急処置を行います。情報が外部からアクセスできる状態にあたり、被害が広がる可能性がある場合には、これらを遮断する措置をとります。
3) 調査	適切な対応についての判断を行うために 5W1H（いつ、どこで、誰が、何を、なぜ、どうしたのか）の観点で 調査し情報を整理します。また、事実関係を裏付ける情報や証拠を確保します。
4) 通知・報告・公表等	利用者、取引先などへの通知、監督官庁、警察、IPA などへの届出、ホームページ、マスコミ等による公表を検討します。 関係者への個別通知が困難な場合や、広く一般に漏えい情報による影響が及ぶと考えられる場合などは、ホームページでの情報公開や記者発表による公表を行います。ただし、情報の公表が被害の拡大を招く恐れのある時は、公表の時期、対象などを考慮します。
5) 抑制措置と復旧	発生した被害の拡大の防止と復旧のための措置を行います。専用の相談窓口を設置し被害が発生した場合にはその動向を素早く察知し対応するようにします。また、再発防止に向けた具体的な取り組みを行い、停止したサービス、アカウント等を復旧します。
6) 事後対応	抜本的な再発防止策を検討し実施します。また、調査報告書を ISMS 推進委員会に提示し、被害者に対する損害の補償等について必要な措置を行います。